

## I.22年8月2日のメルマガ

1. まず、消費者庁の内部指針は次のようなものと思われます。
  - (1) pDC細胞活性化と体調アンケートの被験者が同一
  - (2) (1)の被験者はpDC活性の値が相対的に下位の者
  - (3) 2つのアウトカムの両方で群間有意差が得られていること

※pDC → CD86、HLA-DR

体調 → 鼻汁・鼻閉・関節痛・寒気ないしこれに準ずるアウトカム

2. 他方、NK細胞、T細胞、IgAなどの指標を以って届出している例が何件かあるようですが、ことごとく差し戻されています。

ここは、抗加齢協会様の指針

(<https://a09.hmf.jp/cc.php?t=M953757&c=410&d=4a8a>)  
とは相容れないものがあります。

3. キリン社の届出に倣って、pDC細胞の活性化をエビデンスとして寸前まで来ている例が2件あるようですが、一つの障害があり受理されていません。